

研修6 演題：効果的な学習指導
講師：山崎吉朗（一般財団法人日本私学教育研究所 主任研究員）
（東洋大学非常勤講師・上智大学非常勤講師）

研修4・7 グループ討議

研修8 グループ討議発表

研修9 演題：地域と学校(仮)
講師：神足博美(大分合同新聞社 常務取締役)

参加申込方法

- ① 参加申込書は、各県私学協会へ郵送してください。
 - ・送付先は、次頁の「参加申し込み送付一覧」をご参照ください。
 - ・参加申込書は、一人1枚ご記入ください。複数のご参加の場合はコピーをしてください。
 - ・参加申込書の記載事項については、本研修以外の目的で利用することはありません。
 - ・締切日 平成26年5月30日（金）
- ② 事前レポートは、別紙「分散会用事前レポート」を参照し、Eメールで送信してください。
 - ・提出先は、各県私学協会です。（次頁、メールアドレス参照）
 - ・締切日 平成26年5月30日（金）
 - ・各県私学協会におかれましては、レポートをとりまとめいただき、大分県私立中学高等学校協会宛に、6月6日（金）までにメールで送信してください。
- ③ 参加確認書および指定払込票を、学校長あてにご送付いたしますので、参加費を日本私学教育研究所宛にて、送金（振り込み）してください。
 - ・参加費 36,000円 [参加会費、宿泊費(2泊)・合宿中(標記日程中)の食事代を含む] (1人当たり)
 - ・指定払込票の「払込金受領証」をもって領収書に代えさせていただきます。
 - ・領収証が必要な場合には、別途発行いたしますので、下記「初任者研修係」までご連絡ください。
 - ・研修会に不参加の場合、いったん納入された参加費用は、全額返金できないことがあります。また、返金の清算は、研修会終了後となりますので、あらかじめご承知おきください。

宿泊について

「城島高原ホテル」にて2泊の合宿研修とします。
宿泊についての手配は担当事務局で行います。（他校参加者と相部屋になることもあります）

参加に際しての注意

1. 参加確認証 参加確認証は参加者本人が持参して、研修会当日受付にご提示ください。万一お手元に届かない場合は、標記「初任者研修係」に電話で連絡のうえ、当日その旨を受付にお申し出ください。
2. 持参品 ノート、筆記用具、健康保険証、個人用医薬品
3. 受講中の服装 講演・講義は、ご指導いただく先生方に失礼のない服装で受講してください。
4. 来場方法 JR別府駅より直行バスを運行します。利用者は申込書で予めお知らせください。なお、定員に限りがありますので、希望者多数の際はお断りさせていただく場合がございます。駐車場は完備しております。なお、自家用車を利用される方は、あらかじめ学校長の許可を受けてからご来場ください。
5. その他 初日の昼食は用意いたしておりませんので、済ませてからご来場ください。

当日の受付について

受付に13時00分～13時30分の間にお越しいただき、参加確認証をご提示ください。
資料・ネームプレート等をお渡しします。ネームプレートは研修会終了時まで着用ください。

個人情報の取り扱い

当研究所では、研修会に参加される方の個人情報は厳重に管理・保護し、その取扱いについては、法令その他の規範を尊重し、細心の注意を払っております。参加申込書にご記入いただいた個人情報は、「参加確認書」及び研修会参加のために必要な書類の送付、実施要項の名簿作成、当研究所の各種研修会開催等のご案内の送付、また何らかの理由で研修会に参加される方に連絡を要する事態が生じた場合のみに利用いたします。

【送付先・問い合わせ先】 一般財団法人日本私学教育研究所 初任者研修係
高山博通 E-mail takayama@shigaku.or.jp
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-8 市ヶ谷UNビル6階
TEL 03-3222-1621 FAX 03-3222-1683

参加申込書送付先一覧

福岡県の学校	福岡県私学協会 jimukyoku@f-sigaku.com	福岡市中央区天神4-8-15福岡ガーデンパレス内 〒810-0001 TEL092-713-7281 FAX092-722-4925
佐賀県の学校	佐賀県私立中学高等学校協会 taisyokusaga@ag.wakwak.com	佐賀市兵庫北2-14-1 佐賀清和高等学校内 〒849-0919 TEL0952-37-9181 FAX0952-37-9191
長崎県の学校	長崎県私立中学高等学校協会 chuko@nagasaki-shigaku.jp	長崎市万才町6-35 三井生命長崎ビル3階 〒850-0033TEL095-821-0211 FAX095-821-0296
熊本県の学校	熊本県私立中学高等学校協会 sigaku@galaxy.ocn.ne.jp	熊本市九品寺1-7-19杉井ビル2階 〒862-0976 TEL096-372-5221 FAX096-372-5235
大分県の学校	大分県私立中学高等学校協会 oitachuko@eco.ocn.ne.jp	大分市大手町1-1-13 〒870-0022 TEL097-536-3709 FAX097-536-3719
宮崎県の学校	宮崎県私立中学高等学校協会 m-chuko@cmp-lab.jp	宮崎市瀬頭2-5-2スカイライト301 〒880-0867 TEL0985-29-5288 FAX0985-23-1238
鹿児島県の学校	鹿児島県私立中学高等学校協会 shigaku@po5.synapse.ne.jp	鹿児島市与次郎2-6-6-201 アブローズ県庁前老番館 〒890-0062 TEL099-812-8778 FAX099-254-2562
沖縄県の学校	沖縄県私立中学高等学校協会 query@okisho.ed.jp	沖縄県那覇市国場747 学校法人尚学学園内 〒902-0075 TEL098-832-1767 FAX098-834-2037

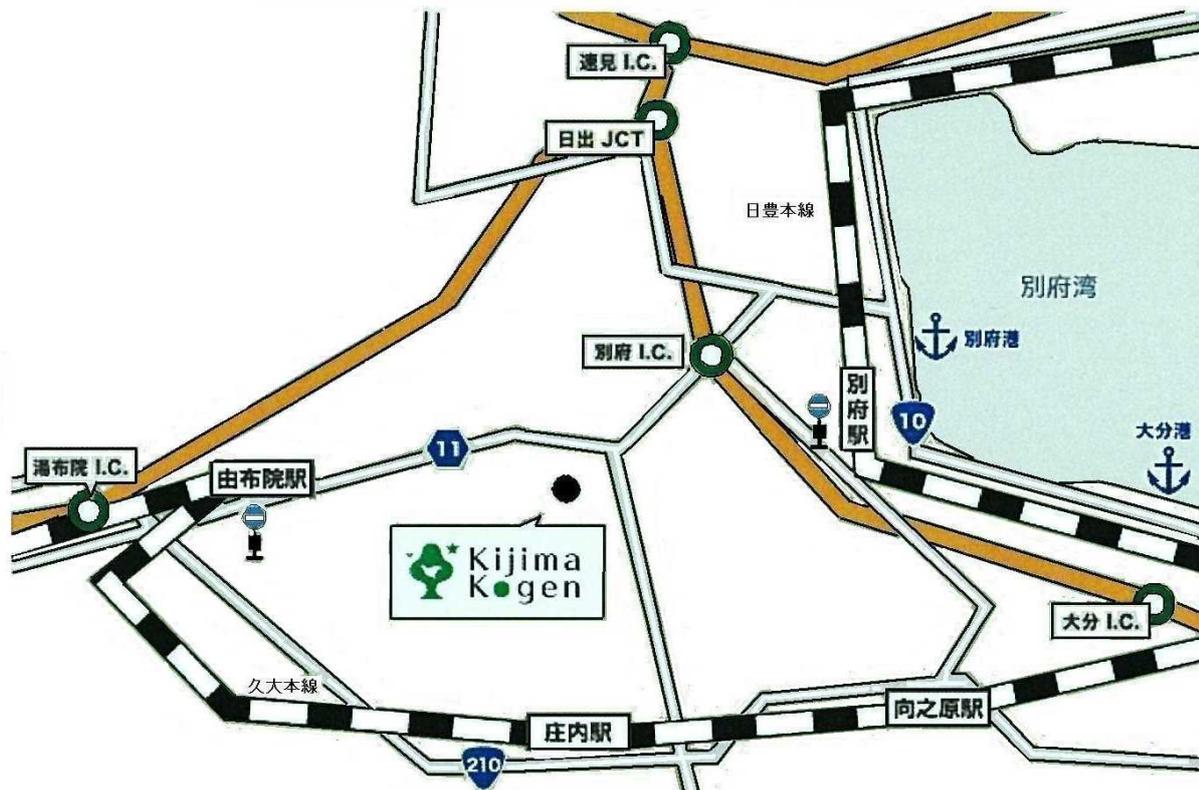
きじま

城島高原ホテル案内図

〒874-8666 別府市城島高原123番地

TEL 0977-22-1162

- ・自家用車 :別府I. C. より約15分(県道11号)
湯布院I. C. より約15分(県道11号)
- ・路線バス :JR別府駅(西口)ロータリー 1番のりばから乗車(約35分 片道550円)
JR由布院駅前バスセンターから乗車(約25分 往復乗車券850円)
いずれも「城島高原パーク」下車 徒歩10分
- ・直行バス :JR別府駅(西口)ロータリーから運行
(7月2日 別府駅12時30分発 7月4日 会場12時30分発 予定)



各県私学協会へご送付ください。

【申込締切日：5月30日（金）】

平成26年度 私立学校初任者研修 九州地区研修会 参加申込書 [112-]

- ・太線枠内に必要事項を記入、または該当する事項に○印をしてください。
- ・※の項目は、実施要項の参加者名簿に記載します。他は研究所が統計上の記録・調査に使用します。
- ・申込は一人につき一枚の申込書を使用してください。同一校から複数名でお申し込みの場合は、用紙をコピーしてご利用ください。

※都道府県名		※学校名	
学校所在地 〒			
		TEL	FAX
※参加者氏名 ふりがな		男・女 年齢()	緊急連絡先(自宅・携帯電話番号等連絡が取れるところ)
職名 ○で囲んでください 教諭・職員・講師(常勤・非常勤) その他()	※教科	担当科目	校務分掌(委員会)
教職経験の有無(職名を問わず) 現勤務校に()年・一年未満 それ以前に、私立学校()年・公立()年		教職以外の就業経験 有()年間・無	
現在のクラス担任 有(中・高()年生)・無		現在担当のクラブ活動 有()・無	
研修会会場への来場方法 1. 鉄道・バス等公的交通機関 2. 自家用車 3. 送迎バス (別府駅 12:30発)			
メールアドレス: 当研究所からの研修会案内等のメール配信希望の方は、メールアドレスをご記入ください。(携帯電話のメールは不可)			
一般財団法人 日本私学教育研究所 御中		平成 26 年 月 日	
上記の通り申し込みます。		学校長氏名 (印)	
【通信欄】			

● 参加費の送金について
 ・この申込書をお送りいただいた後、「参加確認証」と「指定払込票」を送付いたしますので、期限までに「指定払込票」を使って参加費の送金をお願いいたします。
 ・「指定払込票」の「払込金受領証」をもって領収書にかえさせていただきます。

事前レポートについて

研修④と⑦では、生徒指導及び学習指導についてのグループ討議を行います。
そこで、次のテーマについてレポートを作成・提出してください。

研修④ テーマ

積極的生徒指導による学級経営について

積極的な生徒指導とは、生徒指導の影の部分ともいえる問題行動等に対する事後対応・事後処理といった、治療的・対症療法的な生徒指導(消極的な生徒指導)とは異なり、問題行動等の未然防止に向けた開発的・予防的な生徒指導や相談、生徒の成長を促す生徒指導のことを指す。

学校全体の生徒指導を進める上で核となる学級経営において、この積極的な生徒指導の機能を十分に活かした学級づくりを行うために、現在取り組んでいること、もしくは今後取り組むべきことについて具体的に考え、作成すること。

<講演講師について>

矢口 孝芳 氏 (別府溝部学園短期大学 非常勤講師
兼 東九州短期大学 非常勤講師)

専門: 経済学、教育方法論、生徒指導論

日本学校教育相談学会、大分県学校教育相談学会、日本ピア・サポート学会に所属。
また、西日本短期大学 キャリアアドバイザー、日本ピア・サポートトレーナー、保護司としても活動。

研修⑦ テーマ

学習指導において今後実践すべきこと

学習指導で最も重要なことは生徒目線に立つことである。生徒が学ぶという点では、ベテラン教員も新任教員も同じであり、一生に一度しか学ばないことが、両者の間で異なっているのは困る。

その視点から、次の3点すべてにおいて、それぞれ両方を記入すること。

1. 配布教材で工夫していること、工夫したいこと
2. 採点、成績処理で工夫していること、工夫したいこと
3. テスト作成で工夫していること、工夫したいこと

<講演講師について>

山崎 吉朗 氏 (一般財団法人日本私学教育研究所 主任研究員)
フランス教育功労賞(パルム・アカデミック)叙勲 受賞(平成23年2月)

専門: フランス語教育、ICTを活用した語学教育、教育工学

近年の研究テーマ:

- 外国語教育と私立学校(25年度)
- 国際交流、複言語教育、教育の情報化と私立学校(24年度)
- 国際交流教育及び教育の情報化と私立学校(23年度)
- 国際交流と複言語教育の推進(22年度)
- 国際交流と多言語教育(21年度)
- 多言語教育の推進(20年度)

・形式

書式設定 A4版縦白色紙1枚 横書き

文 字 10.5ポイント明朝、30字×20行×2段(各項目600字程度)

余 白 上下左右20mm程度

- ・提出されたレポートはそのまま資料として使用しますので、パソコンのワープロソフト(Word)にて作成してください。
- ・県名、学校名、氏名、担当教科・科目名を必ず記入してください。
- ・所属学校長の承認を得て、申込期限の平成26年5月30日(金)までに、各県私学協会のメールアドレスに添付して送信してください。

見 本

分科会用事前レポート

県名 _____ 学校名 _____
氏名 _____
担当教科名 _____ 担当科目名 _____

【研修④】 積極的生徒指導による学級経営について (600字程度)

【研修⑦】 学習指導において今後実践すべきこと (600字程度)

1. 配布教材
2. 採点・成績処理
3. テスト作成